

第1部 第2回「デジタルとくしま大賞」表彰式

13:30-14:40

「デジタルとくしま大賞」は、徳島の魅力を、既成概念にとらわれない革新的、創造的なアイデアで制作されたデジタルコンテンツにより全国に発信することで、徳島ならではのDXを生み出す土壌を醸成することを目的としたコンテストです。※オンラインでライブ配信します。

第2部 第2回「デジタルとくしま大賞」受賞作品プレゼンテーション

14:50-15:30

「未来感じる徳島～Beyond 2025～」のテーマで作品を募集した「第2回デジタルとくしま大賞」における「大賞」、「GIGAスクール大賞」、「ニューノーマル大賞」の受賞作品の紹介を制作者によるプレゼンテーション形式で行います。「私たちの徳島」の魅力が詰まったデジタルコンテンツの制作秘話や、作品に込めた徳島への想いを発表していただきますので、ぜひ御覧ください。



第3部 基調講演

15:50-17:00

■持続可能な地域を作るために：DX時代の必須スキルはデータ活用力！

「データの民主化」と呼ばれる動きが進み、データは専門家だけが使うものではなく誰でもアクセスして容易に活用できる時代になりました。

最先端のデータ活用技術だけでなく、今すぐ真似して始められるデータ活用事例もご紹介しながら、持続可能な地域を作るためのデータ活用について皆さまと一緒に考えてみたいと思います。



講師 インフォ・ラウンジ株式会社 取締役 デジタル庁 データスペシャリスト **下山紗代子** 氏

【講師プロフィール】

バイオインフォマティクス系ベンチャー、理化学研究所を経て、一般社団法人リンクデータを設立。オープンデータ支援プラットフォーム「LinkData.org」を運営。女性初の政府CIO補佐官を経て、現在はデジタル庁データスペシャリスト、総務省地域情報化アドバイザー、愛媛県・市町DX推進専門官等での国や自治体におけるデータ活用支援の支援や、インフォ・ラウンジ株式会社取締役、ミーカンパニー株式会社データスチュワード等、民間企業におけるデータ活用ビジネスにも携わる。武蔵大学非常勤講師、Code for Japan フェロー、Code for YOKOHAMA 副代表/CBO等、教育・シビックテック分野においても幅広く活動。データ以外に好きなものはビールと海とアメリカンバイク。

お申し込み方法

インターネット(パソコンやスマートフォン等)から

徳島県ホームページのとくしまDXフォーラム案内ページ(下記URL、または右のQRコード)に申込サイトのリンクがありますので、そちらからお申し込みください。

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippanokata/sangyo/ict/7211136/>



FAXから

申込書に記載の上、下記のFAX番号までそのまま送信してください。

FAX 088-621-2829

とくしまDXフォーラム申込書 徳島県デジタルとくしま推進課 DX推進担当行

氏名	企業団体名
電話番号	メールアドレス
参加希望	<input type="checkbox"/> 第1部～第3部(オンライン) 13:30～17:00 参加用URLを記載のメールアドレスに送ります。 <input type="checkbox"/> 第2部(現地参加) 14:50～15:30 受賞作品プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 第3部(現地参加) 15:50～17:00 下山紗代子氏 基調講演
備考	

※御記載いただきました個人情報は、本フォーラム以外の目的では使用しません。

とくしまDXフォーラム



2023.
1/30 mon
13:30 ▶ 17:00

会場

アスティとくしま 2階
プライダルコア ときわホール

徳島県徳島市山城町東浜俵1-1
※オンラインはZoomウェビナーにて配信します。



申込方法

裏面をご確認ください。

主催:徳島県 共催:公益財団法人e-とくしま推進財団 協賛:四国情報通信懇談会 後援:総務省四国総合通信局

お問い合わせ

徳島県 政策創造部地方創生局デジタルとくしま推進課

TEL: 088-621-2723 FAX: 088-621-2829 Mail: digi_toku@pref.tokushima.jp

第1部 13:30-14:40

第2回「デジタルとくしま大賞」表彰式

※受賞ノミネート作品は内側のページをご覧ください。

第2部 14:50-15:30

第2回「デジタルとくしま大賞」
受賞作品プレゼンテーション

第3部 15:50-17:00

基調講演

■持続可能な地域を作るために：
DX時代の必須スキルはデータ活用力！

講師 一般社団法人リンクデータ 代表理事
インフォ・ラウンジ株式会社 取締役
デジタル庁 データスペシャリスト **下山紗代子** 氏

※講演の詳しい情報は裏面をご覧ください。

「デジタルとくしま大賞」は、自然・食・文化などの徳島の魅力を、既成概念にとらわれない革新的、創造的なアイデアで制作されたデジタルコンテンツにより、全国に発信することで、徳島ならではのDXを生み出す土壌を醸成することを目的としたコンテストです。今年度は、豊かな自然、美味しい食材、美しい街並み、歴史や伝統文化など、世界に誇れる「私たちの徳島」の魅力がいっぱい詰まった、「大阪・関西万博」を彩るデジタルコンテンツを募集しました。



大賞ノミネート作品 第2部で作品紹介



No.22 想いを繋ぎ未来に羽ばたく徳島 ~インターハイ2022~

高校生が制作に携わり、51年ぶりに徳島で開催されたインターハイ総合開会式を彩った映像作品。冒頭では、高校生やプロによる制作秘話が明かされており、見た人を惹きつけ元気があふれるような作品となっている。

[制作：徳島県立城東高等学校放送部]



No.36 魅力たっぷり あわーんど

小学生が1人1台のGIGAスクール端末や学校の高速回線を駆使し、徳島の魅力的な観光地や風景をマインクラフト上で表現した作品。自分たちが体験した徳島の魅力を世界中に伝えたいという子供たちの想いが伝わってくる。

[制作：高志小学校2022年度6年生]



No.66 CHEER UP THE WORLD FROM TOKUSHIMA! AR SELF-CARE APP

徳島大学で開発された科学的エビデンスのある手法“VRセルフカウンセリング”を改良し、AR技術を活用しいつでも誰でもカウンセリングが受けられるアプリケーション。徳島発のニューノーマルに対応した新しいセルフケアアプリとなっている。

[制作：大内里菜、山下裕子、吉本潤一郎、山本哲也]

※上記の3作品については、大賞、GIGAスクール大賞、ニューノーマル大賞のいずれかに受賞することが決定しています。

賞の内容 ※大賞、受賞ノミネートの各作品はいずれかの賞の受賞が決定しています。一部、重複で受賞する作品があります。

★大賞 ★GIGAスクール大賞 ★ニューノーマル大賞

- e-とくしま推進財団賞(学生部門賞、小学生部門賞)
- とくしまOSS普及協議会賞 ■STNet賞 ■NTTドコモ賞
- ソフトバンク賞 ■四国大学賞 ■TWA賞 ■ネイテック吉野川賞
- パナソニックコネク現場ソリューションカンパニー賞
- 富士通Japan賞 ■awake!賞 ■奨励賞

作品の詳細はこちらから



受賞ノミネート作品

藍デザインコンクリート

No.1 天然由来の藍の青と人工的なコンクリートの違和感を自然環境に置くことで際立たせているダイナミックな映像作品。徳島の藍の新たな可能性を予感させる内容となっている。
[制作：株式会社 retrace.]

阿波おどり観光プロモーション動画

No.3 徳島市が制作した阿波おどりの魅力を国内外に発信するPR動画。3分間に阿波踊りの魅力をふんだんに詰め込み、インパクトのある映像となっている。
[制作：徳島市役所 にぎわい交流課]

PReBLo 旅行の投稿と検索アプリ

No.4 観光地や宿泊先を分かりやすくまとめたアプリケーション作品。ユーザーが自由に投稿でき、投稿が増えるほど内容が充実するユーザー協力型のプラットフォームになっている。
[制作：岡村皓太]

海陽町の世界初

No.15 令和3年12月から世界で初めて運行が開始されたDMVを題材とした作品。阿佐海岸鉄道の旧車両との対比が表現されており、徳島の新たな魅力が分かりやすく表現されている。
[制作：米崎航平]

2歳の視点

No.18 2歳児の目線に合わせて、撮影された映像作品。小さな子から見た自然の美しさや、日常に潜む危うさを知ることができ、子供の事故や危険が減少することを願った内容になっている。
[制作：長瀬麻衣子]

AR×EC こはくの天使

No.23 AR技術を活用した店舗プロモーション作品。AR空間上では、QRコードを活用したECショップも展開しており、新たなビジネスモデルが想起される面白い内容となっている。
[制作：東根弘征]

産後うつを解消するDXアプリケーション(あわベビ)

No.25 赤ちゃんの感情を鳴き声の周波数別に泡で表現した世界初のBabytechアプリケーション。UI/UXは障がい者にも配慮されている点がとても素晴らしく、将来性も非常に豊かな作品となっている。
[制作：株式会社クロスメディソン]

渦の道

No.27 渦の道を中心に、鳴門海峡の美しさを追った映像作品。鳴門の渦潮が様々なシーンで捉えており、圧巻の映像を作り出している。
[制作：岩見早記、佐伯ひなた]

阿波踊り、育ててみませんか?

No.34 プロゼミで制作されたゲーム作品。ステージが難易度ごとに6つ準備されていることや、阿波踊り連育成にガチャを加えるなどやりこみ要素がちりばめられている。
[制作：竹内想人]

あわ農ライフ! ~徳島県農業体験けんさくサイト~

No.35 100軒以上の農家を取材し、徳島の農業の魅力をまとめたウェブサイト。徳島県の食を支える農家の情報発信をするともに、農業への興味関心の醸成の一助となる内容になっている。
[制作：QLIPプログラミングスクールWebプログラマー養成科第13期生 チーム〇]

ええとこいっぱい!とくしま満喫ゲーム

No.37 徳島県内の観光地や特産品を題材にスクラッチを活用し制作されたゲーム作品。8種類のゲームが準備されており、飽きずに何度も挑戦できる内容となっている。
[制作：坂本悠仁]

NEUTRINO 四国めたん

No.38 プロの声優からサンプリングした音声情報を機械学習させ制作された、人間が歌ったかのようなリアルな歌声・音声を合成できるソフトウエア。四国の企業や自治体はライセンスフリーで使用できるオープンなキャラクターとして展開されている。
[制作：四国めたんプロジェクト]

レッツ徳島~面白い方言~

No.46 小学生が徳島県の方言を題材に、ホームページの制作に挑戦した作品。独自に作ったコメントが面白く、思わずクスッと笑ってしまうような内容となっている。
[制作：藤井壮真]

AR阿波踊り -阿波踊りの魅力を最大化する拡張現実技術-

No.65 極めて柔軟な拡張性を有したARエフェクトを活用し、阿波踊りの魅力を最大化する技術を紹介した作品。参加者は特別な準備をすることなく、デジタル技術を体感でき、阿波踊りの新たなDXが予感される内容となっている。
[制作：山本哲也、内海千種、瀧原孝宣、菅谷渚、衣笠仁(「AR阿波踊り」製作委員会)]

徳島科学技術高等学校 総合デザインコース紹介 ~未来へ繋ぐ小春空~

No.68 実写とアニメーションが融合したショートストーリー。高校生らしいはつらつと様子や、舞台となる徳島科学技術高校の魅力が丁寧に表現されている。
[制作：近藤恋香]

徳島科技高ライブ

No.69 「工業」高校である、徳島科学技術高校の魅力を様々な視点から盛り込んだ映像作品。制作者の母校への想いや広く発信したいという願いが伝わってくる。
[制作：山田七海]

傘差したぬきと徳島!観光旅行

No.70 高校生が制作したCGアニメーション作品。三好に伝わる妖怪「傘差したぬき」が徳島の魅力を伝える様子が軽快に描かれている。
[制作：松崎葵]

